

事前評価調書

I 事業概要																																							
事業名	街路事業（バイパス整備）																																						
地区名	知多都市計画道路 3・4・5 2号豊丘豊浜線																																						
事業箇所	知多郡南知多町豊浜地内																																						
事業のあらまし	<p>本路線は、南知多町を南北に縦断するとともに南知多町役場を經由して海岸沿いの国道247号まで至る幹線道路である。町の地域防災計画を基に作成した津波避難防災マップでは、大規模地震が発生した際に漁港等の海岸部から内陸部に避難する津波避難路になっており、第2次緊急輸送道路でもある。また、小中学校の通学路としても指定されているなど防災上や歩行者や自転車等の安全性の確保において整備が必要な路線となっている。</p> <p>南知多町役場から南へ約400mの区間は整備済みですが、その先の国道247号までの区間は未整備であるため、安全な避難路の確保と緊急輸送道路の整備が急務である状況である。また、小中学校へ通学する児童等も含め歩行者や自転車等が歩道のない生活道路を通行しており歩行者等の安全性も確保されていない状況である。</p> <p>そのため、緊急輸送道路の整備と安全な避難路の確保をするとともに、自転車歩行者道を設置し歩行者等の安全性向上を図るものである。</p>																																						
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■地震減災対策の推進 ■歩行者等の安全性向上 <p>【副次目標】</p> <p>—</p>																																						
事業費	事業費		内訳																																				
	10.8億円		□工事費1.2億円、□用補費9.0億円、□その他0.6億円																																				
事業期間	採択予定年度	平成27年度	着工予定年度	平成27年度	完成予定年度	平成31年度																																	
事業内容	道路新設 （L=300m、W=16m、車線数2）																																						
II 評価																																							
①事業の必要性	1) 必要性	緊急輸送道路としての機能や避難路の安全が不十分であることや歩道もないことから、地震減災対策と歩行者等の安全性確保が必要である。																																					
	判定	A	A： 現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。 B： 現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。 【理由】 緊急輸送道路や安全な避難路が整備される。また、歩行者等の安全性も向上することから効果の発現が期待できるため事業の必要性が高いと考える。																																				
②事業の実効性	1) 事業計画	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工種 区分</td> <td>調査・設計</td> <td colspan="2">←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地・補償</td> <td></td> <td colspan="4">←→</td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">←→</td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費(億円)</td> <td colspan="5">10.8</td> </tr> </tbody> </table>							H27	H28	H29	H30	H31	工種 区分	調査・設計	←→					用地・補償		←→				工事				←→		事業費(億円)		10.8				
			H27	H28	H29	H30	H31																																
工種 区分	調査・設計	←→																																					
	用地・補償		←→																																				
	工事				←→																																		
事業費(億円)		10.8																																					
2) 地元の合意形成	地元である南知多町から早期整備に関する要望書が提出されていることから、地元の合意形成は図られている。																																						

判定	A	A： 事業計画の実効性が期待できる。 B： 事業計画の実効性が期待できない。
	【理由】 地元の合意形成が図られていることから、事業の実効性は高いものとする。	
III 対応方針		
妥当である	事業実施が妥当である。： 上記①及び②の評価がすべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。： 上記以外のもの。	
IV 事後評価実施の有無と主な評価内容		
<input checked="" type="checkbox"/> 対象（事業完了後 5年目） <input type="checkbox"/> 対象外 【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】 【主な評価内容】 ・ 整備による周辺交通や避難路等の環境の変化（アンケート） ・ 歩行者等通行の安全性に関する地元の満足度（アンケート）		